

CONTENTS PAGE

TOP (巻頭言) よりよいがん疾病管理のために 梶 清彦 1

A SPECIAL EDITION

がんの化学療法

Recent Progress in Cancer Chemotherapy

1	総論: 分子生物学の進歩とがん化学療法	古川 雄祐	4
2	肺癌の化学療法と分子標的療法	中道 真仁・弦間 昭彦	6
3	消化器癌に対する標準化学療法と今後の展望	加納 嘉人・三宅 智 他	11
4	悪性リンパ腫に対する化学療法の進歩	石澤 賢一	17
5	多発性骨髄腫に対する化学療法の進歩	花村 一郎・飯田 真介 他	22
6	造血器腫瘍治療の進歩と費用対効果	阿部 有・鈴木 憲史	27
7	基礎研究の進歩とがん化学療法への展開	小山 大輔・古川 雄祐	32

「バイオクリニカ編集委員会 (特集企画)」 (順不同)

編集委員 (代表) 黒川 清 (政策研究大学院大学教授) 本庶 佑 (京都大学医学部教授)
 矢崎義雄 (国際医療福祉大学総長) 北 徹 (京都大学名誉教授・(一財)神戸在宅ケア研究所) 戸田剛太郎 (東京慈恵会医科大学客員教授)
 門脇 孝 (東京大学医学部教授) 小池和彦 (東京大学医学部教授) 黒川峰夫 (東京大学医学部教授)
 [初代委員長] 織田敏次 (東京大学名誉教授・日赤医療センター名誉顧問) 顧問 岡 博 (東京大学名誉教授・東京警察病院名誉院長)

CONTENTS PAGE

CLINICAL TOPICS

・補助化学療法を受ける肺がん患者の倦怠感セルフマネジメント促進プログラムの臨床評価	樺澤 三奈子	38
・大腸がん組織型検診に向けた受診行動支援プログラムについて	藤原 尚子	42
・消化管上皮の圧受容と慢性炎症	三原 弘	46
・アンジオテンシンII受容体拮抗薬テルミサルタンによる食道腺癌に対する腫瘍増殖抑制機構	藤原 新太郎・正木 勉 他	52

BIOLOGY TOPICS

・多発性骨髄腫における long non-coding RNA の解析	半田 寛・本間 和貴 他	58
・血清アルブミンを利用したホウ素デリバリーシステム	中村 浩之	64
・骨髄微小環境における骨髄腫細胞と骨髄間質細胞の相互作用	池田 博	69
・口腔扁平上皮癌に対する NF-κB を分子標的とした新規併用癌化学療法の開発	可児 耕一・東 雅之 他	74
・肺癌における抗 PD-1 抗体の治療効果予測マーカーとしての FDG-PET の役割	解良 恭一	80

NEWS FROM INDUSTRY

1	ポナチニブ (アイクルシグ®) : 第三世代新規 BCR-ABL チロシンキナーゼ阻害薬の臨床成績	リュウ イリーン・上正原 勝 他	84
2	PET によるがんイメージング研究	塚田 秀夫	90
3	「腸内フローラ」が作り出す物質が健康のカギを握る!	光岡 知足・村田 公英	95
4	ベンダムスチン第3相臨床試験後の長期追跡研究結果及び併用療法の開発の展望	太田 雅貴	99

当社は、その理由の如何に係わらず、本誌掲載の記事(図版・写真等を含む)について、許諾なしにコピー機による複写、他の印刷物への転載等、複写・転載に係わる一切の行為、並びに翻訳、デジタルデータ化等を行うことを禁じます。無断でこれらの行為を行いますと損害賠償の対象となります。
 連絡先: (株)北隆館 著作・著作権管理室 03-5720-1162 e-mail: hk-ns2@hokuryukan-ns.co.jp URL: http://www.hokuryukan-ns.co.jp

「バイオクリニカ編集委員会 (特集企画)」 (順不同)

編集委員 川上正舒 (自治医科大学名誉教授・練馬光が丘病院院長) 萩原 正敏 (京都大学医学部教授)
 中尾一和 (京都大学医学部教授) 板倉光夫 (徳島大学名誉教授) 三木哲郎 (愛媛大学名誉教授) 祖父江 元 (名古屋大学医学部教授)
 千葉 勉 (京都大学医学部教授) 熊ノ郷 淳 (大阪大学医学部教授) 高橋 良輔 (京都大学医学部教授) 金倉 譲 (大阪大学医学部教授)
 稲垣 暢也 (京都大学医学部教授) 妹尾 浩 (京都大学医学部教授) 木村 剛 (京都大学医学部教授)